

新型コロナウイルス 感染予防対策ガイドラインを公表

日建連はこのたび「建設業（建設現場）における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」を取りまとめた。

本ガイドラインは、国土交通省の「建設業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン（令和二年五月十四日版）」、厚生労働省の「職場における新型コロナウイルス感染予防、健康管理の強化について」（令和二年五月十四日基発〇五一四第九号）を踏まえ、大手元請事業者の団体として、下請企業を守り、技能者の生活を守りながら「建設現場」を運営・管理していくことを目指して策定したものである。会員企業の社員が建設現場を運営・管理する上での予防対策・体制などがわかりやすく取りまとめられている。

なお、本ガイドラインは、今後新型コロナウイルス感染症の動向や専門家の知見、政府の基本的対処方針の改定、会員企業の現場からの意見、提案などを踏まえ、必要に応じて見直すことにしている。

建設業（建設現場）における 新型コロナウイルス 感染予防対策ガイドライン

I 感染予防対策のための 体制の整備

II 建設現場における 感染拡大防止のための 基本的な考え方

III 建設現場における 具体的な対策

- 以下の対策は、建設現場を運営・管理する元請事業者の立場から記述している。元請事業者は、下請事業者やその従業員・作業員等に対しても継続的に感染防止対策や元請事業者の方針などについて説明し、コミュニケーションを図って、自ら全体を統括しつつ各主体と連携して対策を実施する。
1. 施設整備のあり方（元請事業者）
 - (1) 現場事務所
 - (2) 詰所・休憩所
 - (3) 売店
 - (4) 宿舍
 2. 現場管理のあり方
 - (1) 通勤・建設現場への移動
 - (2) 健康管理・入場制限
 - (3) 現場における感染予防
 3. 感染者が確認された場合の対応
 - (1) 従業員や作業員の感染が確認された場合
 - (2) 複数社が混在する借用ビル内で同居する他社の社員で感染が確認された場合
保健所等、医療機関及びビル貸主の指示に従う。
 - (3) 従業員や作業員の感染により資材調達・労務確保が困難になり、工事を中断せざるを得ない場合
 4. 従業員や作業員への周知、要請
 5. 現場への来場者について

IV 公共事業、 入札契約に関する対応 （国土交通省通知）

公共工事については、対処方針で示された工事の継続性に留意しつつ、工事現場のある地域を管轄する都道府県知事からの要請を踏まえ、受注者からの申し出があった場合には、受注者間で協議を行った上で、工期の見直しやこれに伴い必要となる請負代金額の変更、一時中止の対応等、適切な措置を行うこととされており、この取り扱いが民間発注者団体にも参考送付されている。

建設工事の一時中止等の際には、下請契約においても、工期の見直しや一時中止の措置等を適切に講じるほか、下請負人や技能労働者の事業や生業の継続に支障が生じることがないように十分な配慮をするともに、適切な代金の支払い等、元請負人と下請負人との間の取引の適正化の徹底を図る。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しつつ、一層の円滑な発注及び施工体制の確保を図るため、国土交通省所管事業の執行について、「国土交通省所管事業の執行における円滑な発注及び

施工体制の確保に向けた具体的対策について（令和二年五月七日付け国地契第六号、国官技第二九号、国営管第六一〇号、国営計第一五号、国北予第七号）により、

- ・ 総合評価落札方式の技術提案に係る評価について、指定テーマ数等の最小化やヒアリングの原則省略など、入札契約手続全般における柔軟な対応
- ・ 感染拡大防止対策に係る費用など、設計変更の対象とする経費等を入札公告時に明示し、適切に設計変更
- ・ 検査時の書類の簡素化や中間技術検査の簡素化、遠隔臨場の試行

などの取組みを講じるよう、全国の地方整備局等に対して通知されるとともに、地方公共団体に対しても周知が行われたところである。

当該通知の趣旨を踏まえ、感染拡大防止対策に必要な設計変更について発注者と協議を行うなど、入札契約手続において適切な対応を行う。

本ガイドラインの全文は、^{*}日建連ホームページに掲載している。

日建連会員企業の建設現場「3つの密」の回避等に向けた取組み事例

ウェアラブルカメラで離れた場所から確認（清水建設株）

対面距離を確保した打ち合わせ（株安藤・間）

密接防止のため立つ位置のマーキング（株フジタ）

web会議による打ち合わせ（株熊谷組）

朝礼時等の体温測定（鹿島建設株）

新型コロナウイルス対策ポスター（前田建設工業株）

マスク・消毒液の設置（大成建設株）

人数を絞った職長との打ち合わせ（株竹中土木）

※撮影時は緊急事態宣言発出前のためマスクを着用していませんが、現在はマスクを着用しています。